

地域グリーンニューディール基金事業計画書(全体) 事業個表

事業番号		7000005			
事業メニュー区分		(1) 公共施設省エネ・グリーン化推進事業			
事業の名称		白河市役所照明省エネルギー化事業			
事業の主たる実施場所		白河市役所本庁舎及び表郷庁舎、大信庁舎、東庁舎			
事業の目的・概要		白河市役所本庁舎及び表郷庁舎・大信庁舎・東庁舎において照明の省エネ設備を一体的に整備することにより、主に昼間電力消費削減による温室効果ガスの削減を図るとともに、市民・来庁者等へPRして地球温暖化対策の重要性を啓発し、事業所や家庭への普及拡大を図る。 (内訳) ・照明器具導入 1式(HF110W、HF32W、LED72W) ・HF110W 221台(本庁舎221台) ・HF32W 376台(表郷庁舎214台、大信庁舎73台、東庁舎89台) ・LED72W 20台(本庁舎20台)			
事業実施の方法・内容		・補助事業(白河市への補助により実施)			
事業費の算出根拠	年度	合計	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	総事業費	21,557	0	21,557	0
	補助金所要額	20,000	0	20,000	0
	算出根拠	・設計委託料 1,490千円 ・工事請負費 20,067千円 計 21,557千円  <内訳> 設計業務 1,490千円(人件費、諸経費、技術経費) 工事請負 20,067千円 ・HF110W(非常灯型) 41,850円×70台 = 2,929,500円 ・HF110W 25,660円×151台 = 3,874,660円 ・HF32W 10,000円×376台 = 3,760,000円 ・LED72W 136,000円×20台 = 2,720,000円 ・その他材料費(足場、産廃処分等) 1,009,451円 ・労務費、諸経費 4,818,003円 計 19,111,614円 + 消費税955,581円 = 20,067,195円			
事業効果の算出根拠	年度	合計	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	CO2削減効果(t/年)	56.4t	-	56.4t	-
		消費電力差×台数×時間×排出係数(0.473)で算出 ・HF110W1(導入前LF110W2) (230W-100W)×221×2,500h = 71,825kWh ・HF32W(導入前LF40W2) (90W-50W)×376×2,500h = 37,600kWh ・LED72W(導入前250W水銀灯) (270W-72W)×20×2,500h = 9,900kWh 計 119,325kWh×0.473 = 56.4t-CO2			

## 地域グリーンニューディール基金事業計画書(全体) 事業個表

事業番号		7000005			
事業メニュー区分		(1) 公共施設省エネ・グリーン化推進事業			
事業の名称		白河市役所照明省エネルギー化事業			
	雇用効果(人/年)	3	-	3	-
事業実施スケジュール		<平成22年度> 設計業務、工事施行			
他の国庫補助制度がある場合その名称		なし			
自治体独自の既存補助制度がある場合その名称(概要のわかる資料を添付すること)		なし			
備考		・総事業費と補助金所要額の差額については、市の一般財源を充当する予定であること。			